

講座の流れ

STEP 01

現状把握

気候変動の現状と岡山市の施策等を学び、考える



STEP 02

事例紹介・取組検討

温室効果ガス排出削減事例を学び、所属組織や業界での取組と市の施策等を考える



STEP 03

発表・ブラッシュアップ

検討結果の発表とフィードバックから、当事者意識で岡山市に必要な計画と実践を考える



※各回の内容の詳細はチラシ内面をご覧ください。

対象

岡山市内に在住・在学・在勤の、
企業、学生、学校関係者、NPO関係者の方など
※3回の連続講座に参加できることが条件です。

SDGsやCSRの担当者、
気候変動対策を進めるうえで
お悩みを抱えている方など、
ぜひご参加ください！

申し込み・問い合わせ先 特定非営利活動法人岡山NPOセンター

〒700-0822

岡山市北区表町一丁目4-64上之町ビル3階

TEL: 086-224-0995

Email: npokayama@gmail.com

▼FAXの場合: 086-224-0997

11月15日(水)17:00 申込締切

※ただし、定員になり次第、締め切ります。

申込フォーム▶

<https://forms.gle/va94kimk8pjwjW657>



氏名		業種	
所属		役職等	
TEL		Email	

申し込み時にいただいた個人情報は厳重に取り扱い、本講座および関連する目的にのみ使用します。
令和5年度「気候変動対策おかやま塾」は、岡山市から受託し、(特非)岡山NPOセンターが運営しています。

主催：岡山市

具体的な対策
を考えられる！
専門家の助言
が得られる！

令和5年度

気候変動対策 おかやま塾

定員
20名

参加費
無料

第1回 11月22日(水) 17:30~20:00
気候変動の現状と岡山市の施策等を学び、考える

第2回 1月12日(金) 17:30~20:00
CO2排出削減事例を学び、所属での取組と市の施策等を考える

第3回 2月16日(金) 17:30~20:00
検討結果の発表とフィードバックから、
当事者意識で岡山市に必要な計画と実践を考える

「温室効果ガス排出削減」「脱炭素社会」「SDGsの達成」「再エネ活用」など、地球環境をまもるための取組は、企業・事業者をはじめ、学校や地域などさまざまな組織で実施されることが求められています。組織としての取組を考えていく必要があることはわかっていますが、どのように取り組んでいくのが良いかを自組織だけで決めていくのは難しいのが現状です。本事業では、専門家を招いた3回の講座を通じて所属組織や業界での取組内容を検討するきっかけづくりを行います。温室効果ガス排出に関する部門ごとの状況を意識しながら、講師のお話を聞き、専門家に相談しつつ、効果的な取組を考えていきましょう。

第1回

日時 11月22日(水) 17:30~20:00

会場 岡山市勤労者福祉センター4階大会議室

テーマ 気候変動の現状と岡山市の施策等を学び、考える

内容 【講義】
 ①「気候変動の現状」 豊田 陽介 氏
 ②「岡山市の実行計画や施策と進捗状況等の情報提供」 岡山市ゼロカーボン推進課
 ③「地域での気候変動対策の必要性と可能性」 歌川 学 氏
 【ワークショップ】
 「所属組織と気候変動対策の関連を確認し現状を把握する」

第2回

日時 1月12日(金) 17:30~20:00

会場 岡山市勤労者福祉センター5階中会議室

テーマ 温室効果ガス排出削減事例を学び、所属組織や業界での取組と市の施策等を考える

内容 【講義】
 「温室効果ガス排出削減に関する取組事例紹介」 金子 貴代 氏
 【ワークショップ】
 「所属組織と業界で取り組むべき対策を検討する」
 (1) 所属組織で取り組む気候変動対策を検討
 (2) 所属する業界において取り組むべき気候変動対策を検討
 (3) 岡山市の計画に必要な観点や施策を検討

第3回

日時 2月16日(金) 17:30~20:00

会場 岡山市役所本庁舎7階大会議室

テーマ 検討結果の発表とフィードバックから、当事者意識で岡山市に必要な計画と実践を考える

内容 【参加者プレゼンテーション】
 ・第2回で検討した内容をプレゼンテーション
 ・講師からフィードバック
 歌川 学 氏、木原 浩貴 氏
 【講義】
 「エネルギーを軸とする魅力的な地域づくり」 木原 浩貴 氏
 【ワークショップ】
 「岡山市のエネルギーを軸とする魅力的な地域づくりを考える」

第一線で取り組まれる専門講師陣

豊田 陽介 氏 <第1回>
 認定特定非営利活動法人気候ネットワーク
 上席研究員

立命館大学大学院社会学研究科博士課程前期課程(環境保全研究室)修了。社会学修士。
 市民による温暖化防止に関する調査、研究、各地の自然エネルギー事業へのアドバイス・サポートを行う。龍谷大学非常勤講師。



歌川 学 氏 <第1回・第3回>
 産業技術総合研究所
 安全科学研究部門 研究員

東北大学大学院工学研究科機械工学専攻博士前期課程修了、博士(工学)。産業技術総合研究所安全科学研究部門 持続可能システム評価研究グループ所属。専門は機械工学、環境工学、省エネ技術普及評価、CO2排出削減シナリオ研究等。



金子 貴代 氏 <第2回>
 再エネ100宣言RE Action
 事務局

再エネ100宣言 RE Actionの立ち上げを担当し、2019年10月より現職。企業や行政機関の再エネ調達や脱炭素の取組の事例調査などを行い、参加団体の支援を行う。2021年よりさいたま市環境審議会委員を務める。



木原 浩貴 氏 <第3回>
 たんたんエネルギー株式会社 代表取締役

京都府立大学生命環境科学研究科博士後期課程修了、博士(学術)。専門は環境心理学・環境エネルギー政策。世界各地でエネルギーを軸とする魅力的な地域づくりが行われていることを知り、「たんたんエネルギー株式会社」を設立。龍谷大学非常勤講師、立命館大学授業担当講師。

